

## 農山漁村地域整備計画

平成27年2月2日  
平成25年9月19日

計画の名称 保全対策の実施による農産物輸送路の健全性及び安全性の確保								
計画策定主体 鳥取県								
対象市町村 本計画は、鳥取県内の2市町を対象とする。 鳥取市、岩美町								
計画の期間 平成25年度～平成26年度（2年間）								
計画の目標 トンネル等重要構造物の劣化等の異常に起因した事故を防止し、農産物輸送路の健全性及び安全性を確保する。								
定量的指標 農産物輸送路の健全性及び安全性を確保するため、対象市町村が管理する農道の点検診断又は保全対策を最低1路線行う。								
定量的指標の考え方及び定義等 1)考え方 市町村が管理する農道について、点検診断若しくは保全対策を実施した箇所数で達成状況を確認する。								
<b>①対象事業</b> (単位:千円)								
事業名	事業型	事業箇所名 (地区名)	事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費 (千円)	備考
農地整備事業	通作条件整備（基幹農道整備保全対策型）	岩美	鳥取県	鳥取市 岩美町	点検診断一式	(H25) <b>H25-H26</b>	(5,000) <b>4,729</b>	
	通作条件整備（基幹農道整備保全対策型）	岩美	鳥取県	鳥取市 岩美町	保全対策一式 (舗装、トンネル)	H26	(30,000) —	
合計 (全体事業費)							(35,000) <b>4,729</b>	

注1) 対象事業については、毎年度鳥取県公共事業事前審査の結果を踏まえて、追加、修正等の見直しを行う。このため、必要に応じて毎年9月以降に整備計画を変更する。

都道府県名	鳥取県
計画名	保全対策の実施による農産物輸送路の健全性及び安全性の確保

【自主的・主体的な検証(事前評価)結果】

目標の妥当性、整備計画の効果・効率性、及び整備計画の実現可能性について、以下の観点で自主的な事前検証を行った結果、妥当と判断した。  
なお、交付期間終了後の評価方法については、対象事業に掲げる各事業を所掌する担当課（道路建設課）において、整備計画期間内の各事業において点検診断又は保全対策を実施した路線数を把握し、評価することとした。

項目	判定	自主的・主体的な検証の内容
1 目標の妥当性		
関連計画等との整合性	○	食料・農業・農村基本計画や土地改良長期計画との整合性が図られていること。
地域の課題への対応	○	本県の農業振興策や抱える課題と整備計画の目標が適合していること。
2 計画の効果・効率性		
整備計画の目標と評価指標の整合性	○	整備計画の目標と評価指標の整合性が図られていること。
評価指標の明瞭性	○	評価指標設定の考え方や定義、計算式等が明記されていること。
目標と事業内容の整合性	○	効率的な目標達成の観点から、対象事業に掲げた各事業の実施が必要と認められること。
事業の効率性	－	対象事業に掲げた事業地区毎に、すべての効用がそのすべての費用を償うと認められること。（予算補助事業は除く）
3 計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	○	周辺住民等との合意形成や市町村の協力体制など、円滑な事業執行のための環境が整えられると見込まれること。
地元の機運	○	受益農家及び市町村から、負担を含めた事業同意が確実に得られると見込まれること。